



和紙屋の手しごと
Mino Washi Japan

石川紙業 和紙屋の手しごと

江戸時代から手作り文化が息づく、美濃和紙の産地、岐阜県美濃市。創業明治35年1902年から石川紙業は、美濃和紙の原料商から始まり、和紙雑貨の製造まで、美濃和紙に関わり、手作りの長い歴史を営んできました。

石川紙業のブランド「和紙屋の手しごと」は、美濃市の手仕事文化、石川紙業の手作りの歴史があつてこそ育まれ、ふれる方々に平和な笑顔と幸せをつくります。

「世の中を明るく」「和紙業界を払拭する新しいデザイン」「私たちがわくわくする新商品」テーマに、デザイナーとともに、美濃和紙ライフスタイル雑貨を発表しました。

石川紙業ブランド



白shira

「純真無垢で潔い神聖さ」がテーマ。1300年の歴史を持つ美濃和紙の美しく力強い白色を活かし、黄金の国ジバングをイメージした金色で、日本の模様を美濃和紙に手染め。美しい美濃和紙ライフスタイル雑貨ブランド。



黒koku

「無限に広がる宇宙。日本の禅」がテーマ。クローバー、ドット、ラインの5種類のシックで落ち着いたデザインを、美濃和紙に手染め。石川紙業のオリジナル手染め美濃和紙で製作した、美濃和紙ライフスタイル雑貨ブランド。



笑emi

「ほっとけないかわいさ」がテーマのアニマル柄。ねこピピット、ねこガーリー、うさぎピピット、うさぎガーリー、十二支の5種類のデザインを美濃和紙に手染め。石川紙業のオリジナル手染め美濃和紙で製作した、美濃和紙ライフスタイル雑貨ブランド。

<https://www.ishikawa-shigyo.com/lifestyle.html>



美濃まねき

「1300年の歴史を持つ美濃和紙を丁寧に陶器に手貼り、石川紙業の手作り招き猫ブランド。高山をつくった文武両道の武将「金森長近」が人生最後につくった「うだつの上がる町並み」岐阜県美濃市。開運のまち、美濃和紙の産地で手作りした開運の招き猫。小物入れになっていて、やわらかな美濃和紙の美しさを楽しんでいただきたい、和紙貼り陶器人形招き猫です。」

[紹介ブログへ](#)

<https://www.ishikawa-shigyo.com/washitoki.html>